

## 肺前がん病変および肺がん初期病変の後向き臨床経過の数理的画像的研究

### 研究対象：

新潟県立がんセンター新潟病院多列検出器 CT 導入以降放射線部において、肺前がん病変および肺がん初期病変が疑われる肺 CT 上の限局性肺野限局性すりガラス結節を後向きな指摘を含めて検出された方とします。

### 研究の目的・方法：

本研究は、新潟県立がんセンター新潟病院放射線部で肺前がん病変および肺がん初期病変が疑われる全肺薄層 CT を撮像された肺野限局性すりガラス結節（ground-glass opacity nodule：GGN）/subsolid nodule（SSN）を持つ患者の放射線部データベースおよび診療録を用いて、画像的臨床経過および画像処理を用いた数理的画像的な解析を実施することを目的とします。本研究で得られた結果は肺前がん病変および肺がん初期病変の適切な治療介入法を検討する資料とすることに意義があります。

本研究は、新潟県立がんセンター新潟病院の診療録・画像データベースの情報を収集し、解析することで実施されます。

### 研究に用いる情報の種類：

診療情報（性別、年齢、身長、体重、疾患名、病歴、生活歴、診療録、血液検査データ、画像所見および画像データ、病理診断結果）等

### 問い合わせ先：

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合、あるいは同意を撤回される場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。この場合も患者さんに不利益が生じることはありません。

### 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：古泉直也（放射線診断科部長）  
新潟県立がんセンター新潟病院 放射線診断科  
〒951-8566 新潟県新潟市中央区川岸町 2-15-3  
電話：025-266-5111（大代表） / FAX：025-233-3849